

柳川企業物語

No.2



株式会社 柳川合同

「モノを運ぶことに関するすべてを扱う
総合物流サービス企業として成長」



- 1 倉庫と事務所が一体になった本社社屋
- 2 荷台の両面に市の観光素材が描かれた観光PRトラック。全国を走り回り、柳川の観光PRをしている
- 3 作業前の打ち合わせをする社員
- 4 東北方面行きのトラックに家具などの荷物を積み込む。隙間なく積み込めるようになるには長年の経験が必要
- 5 代表取締役の荒巻哲也さん。社員の誕生日には一人一人に声を掛けるなど、日頃から社員とのコミュニケーションを大切にしている

【企業情報】

- 本社所在地=西浜武 475-2
☎ 74・1111
- 資本金=6000万円
- 売上高=約30億円
- 代表取締役=荒巻哲也
- 従業員=314人



今回紹介する企業は、運送業を営む、株式会社柳川合同です。市内でもよく見かける同社のトラックは、荒巻哲也代表取締役（50歳）をイメージしたキャラクター「テッコン君」が描かれているのが印象的です。

同社は昭和29年、柳川合同運送有限会社として創立。平成7年、本社を現在の西浜武に移転。平成14年に、株式会社柳川合同に社名を変更し、現在は、関東や関西などに7

つの営業所を構え、4つのグループ企業を抱えます。同社が所有するトラックは、10トン以上の大型車から冷凍冷蔵車、パワーゲート車など約180台。青森県から鹿児島県まで、家具やタイヤ、家電製品などを積んで全国を走りま

作りカレーをみんなで食べる「カレーの日」を設けたり、1月には筑後川河川敷で「テッコン杯新春マラソン大会」を開催したりしています。

今年度の同社の合言葉は「継続は力なり」何事も続けてこそ力となる。商品と一緒に顧客の心も運ぶ「心運」を会社の方針とし、日々の安全と品質アップの向上を心掛けています。

●社長のひとこと
柳川合同は、創立100年（2054年）までに、物流業において最強の会社になり、そして社員は、最も優れた、最も優しい「最優」といわれるよう、日々努力していきます。

物流の全てを取り扱う「総合物流サービス企業」として成長しています。

また、社員の人材育成にも力を入れる同社。「共に育つ」を教育方針に掲げ、新入社員から管理職まで、定期的に研修会を実施。さらに、社員同士のチームワークを高め、風通しの良い社内にするため、月に1回、社員による手

【問】市商工・ブランド振興課 企業誘致・ベンチャー支援係
☎77・8762



社長がモデルとなっている会社のイメージキャラクター「テッコン君」▶